

ARK



あしながおじさん募集

動物は好きだけど、飼うことができないあなた。ペットのスポンサーになりませんか？アークにいる犬ポニー、やきなど、好きな動物を選べます。スポンサーには定期的に動物の写真と近況をお知らせします。また、いつでも会いに行けます。



例 1年間のスポンサー費

- ①3万円…飼代ののみ負担
- ②5万円…飼代+医療費
- ③7万円…全経費

その他ご相談に応じます。くわしくは編集部までお問い合わせ下さい。

動物を守る法律を

天理市でのひどいケースをみれば、日本で本当の意味での動物保護法が必要なのとがわかんと思います。1972年にできた「動物保護法」は、動物ではなく人間の保護するためにできているようなものです。効率的に管理でき、犯罪者を告訴できるようになっていなければ、法自体十分なものといえないはず。そこで法律には以下が含まれるべきでしょう。

- *動物商やペットショップ、動物を取り扱ったり、売ったりする場所の登録
- *ブリーダーの登録
- *数多くの動物を飼う個人の登録

登録は毎年更新し、きちんとした基準に合ったもの

(広さ、施設、数)のみ許可すべきである。獣医や動物専門家などの検査官による抜き打ち検査を行い、基準を満たさないものは、許可を剥奪し、動物を取り上げるものとする。

- *マイクロチップによる全ての猫、犬の登録を義務付ける。
- *繁殖用以外の動物の避妊手術を義務付ける。
- *動物を捨てたり、いじめ、虐待を行ったりした人間を逮捕、実刑にすること。
- *動物を扱ったり、運んだり、使用したりする全ての場所の登録(実験室、小動物園、サファリパーク等)

法律の保護がなければ、動物は何の権利も持たないし、虐待から身を守るすべもないのです。

私たちは犬や猫をペットとして飼うときに、彼らの生命の責任も引き受けたはず。その責任が果たせないなら、どうすれば動物にとつてベストか考えなければなりません。自分たちにとつてはありません。

ペット

ペット公舎に付いて新聞紙上で見が、取材に行った時、二つの時刻がき声え、三放し飼いに付いてはがないものか、子供が寝つかない。ぜになる。勉強に集中できないなど、三学校の近くで子供があぶない後れないなど意見がありました。良い

「当惑する動物管理センター」

―哀れなビーグル犬母子報道

大怪我をした牝犬が福岡県北九州市小倉北区の「北九州市動物管理センター」に保護、収容された。その牝犬は負傷を克服し数日後に子供を産んだが、引き取り手が現れなければ、いずれは母子ともに処分される運命にある。この語柄がマスメディアを通じたたくまに伝播して、同センター周辺では今、過熱した大反響が巻き起こっている……。

今年(平成五年)一月六日、北九州市若松区の主婦から北九州市動物管理センターに、負傷した犬がいるとの連絡があり、職員が引き取りに行った。連れて帰ったところ、牝犬にはひどい切り傷があり、応急の縫合手術をほどこした。

また腹部が膨れていたため、腹水が何かと思ひさらによく診察してみると、赤ん坊を宿していることがわかった。そして二日後の一月八日朝職員が出勤すると、七匹の子犬が産まれていた。うち二匹は死産であつた。

現在は、母犬も元氣を取り戻してきて、乳もよくでている。獣医師によると、あと一カ月ほどで回復する見通したという。

同センターには犬の処分について、各方面から「どうなるのか?」との問が多数寄せられているが、センター側では動物愛護の観点から、また三つて母犬が必から、現段階つたことについていない、五匹の子犬、ンターで育て元から離し、がす予定で、ところが、下旬、朝日、二天新聞でなければ処、ビーグル犬は報じられた。響をよび、同惑させるほど、わがが殺到、「大怪我を克服した不憫な、的報道に加、と紹介され、の強い関心をかけている。センターに居た牝犬は、年雄種で父犬で、ほとんど、つてもよい、問い合わせ、のもの「ビー、という記事だと思われ、今度の「傷、トグル犬、大変なリア、でいるが、というよりは、保護の精神、倒をみてお